

## 研究を通じて大学生・院生、研究者と交流

## 11/25高校生対象に「サイテックリサーチフォーラム」を開催

関西学院大学理工学部は、高校生を対象に11月25日(土)、神戸三田キャンパスで「Sci-Tech Research Forum 2017」(サイテックリサーチフォーラム)を開催します。

課題研究などに取り組んできた高校生や、本学の大学生・院生によるポスターによる研究発表のほかに、研究者も交えた交流の場を提供します。今年は15の高校から約110人が参加予定。大学生・院生の発表も多数予定しています。

昨年好評だった、課題研究に関する高校教員の意見交換の場も設ける予定です。また、今年は研究機関や企業の協力を得て、最新技術の展示も行います。

※一般参加可、無料、申し込み必要



■日時: 11月25日(土) 10:30~16:00 (10:00開場)

■場所: 関西学院大学神戸三田キャンパス

(受付) VI(6)号館

(発表会場) アカデミックコモンズ

## ■主なプログラム:

- ・10:30 開会式
- ・10:45 大学生・院生の研究発表(ポスター形式)
- ・12:00 昼食
- ・13:00 高校生はオープンラボ(研究室見学)  
高校教員は課題研究に関する意見交換会
- ・14:00 高校生による課題研究に関するポスター発表  
発表高校: 長田高校、大手前高校、堀川高校など兵庫県、大阪府、京都府の高校の他に、七尾高校(石川県)、明治学園高校(福岡県)など15校
- ・15:30 閉会式

※プログラム途中、午後からの参加も可能です。

## ■見学、情報交換会参加方法:

氏名、所属高校、連絡先eメールアドレス、情報交換会参加の有無(高校教員のみ)、参加人数を下記eメールアドレスまでお送りください。

申し込み先: researchforum@kwansei.ac.jp

電話: 理工学部事務室(079・565・8300)

## 小野寺天汰さんがテコンドー学生日本一!

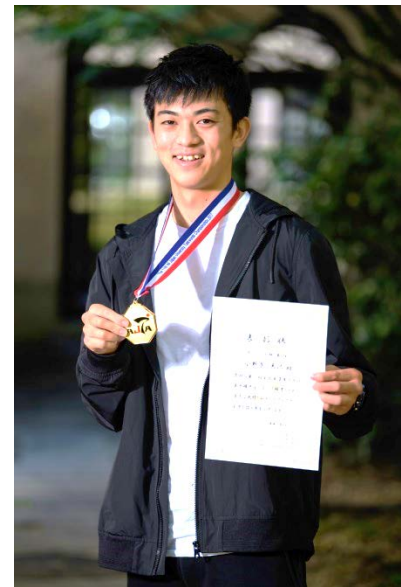
## 東京五輪での金メダルを目指す



小野寺天汰さん(商学部3年生)が9月に開かれた第11回全日本学生テコンドー選手権大会男子ー74kg級で見事、優勝に輝きました。

師範をしていた父の影響で4歳から空手を始め、これまでも国内外の様々な大会で優勝してきました。しかし、昨年の冬に、知り合いに勧められテコンドーへ転身。「テコンドーの技術は空手に生きると考えていたので以前から興味があった。また、自分がしているフルコンタクト空手はオリンピック競技ではないので、テコンドーでオリンピック出場を狙うのも面白いと思った」と振り返ります。

フルコンタクト空手は、防具を一切着用せず、手による顔面攻撃以外の攻撃が認められていて、審査員のジャッジにより勝敗が決まります。そのため、打撃の威力が勝敗を分ける大きな要素となります。しかし、テコンドーでは、フェンシングで使用するような、相手の攻撃に反応する電子防具を身に付けており、攻撃のポイントによって勝敗が決まるため、いかに攻撃を決められるかが大切になります。特に足を使った攻撃は得点が高く、多彩な足技が繰り出されるテコンドーは「足のボクシング」とも呼ばれています。



小野寺天汰さん

「将来的な目標は、空手を中心とした格闘技全般の普及と注目度アップに貢献すること。それが、お世話になった方々と自分を成長させてくれた空手への恩返しになると思っています。そのためにも現役のうちに実績をどんどん残して、まずは自分が注目されるようになりたい」と話します。また東京オリンピックへ向けては、「開催まであと3年しかないなので、この先の試合すべてに勝ってアピールするつもりでいる。オリンピックでメダルを獲得しないと、周囲の人に覚えてもらえないと思うので、金メダルを目指してやっていきたい」と意気込みました。

